

事業番号	16 01 03	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部	
		実施期間	～	E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 県内は、東海地震及び南海トラフ地震、さらには糸魚川－静岡構造線断層帯等の活断層による大規模地震の発生が危惧されるほか、山地が8割を占め、地形が極めて複雑急峻であることから、大雨等による土砂災害発生の危険性も高い。
	【目指す姿】 大規模災害発生時に、迅速かつ的確な初動対応を行うため、精強な救助部隊の構築を図るとともに、救出救助能力の向上、装備資機材の継続的な整備及び災害警備本部の機能強化等により災害への対処能力を高める。
	【実施内容】 災害警備用装備資機材の整備 など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度		
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値		達成状況	前年度繰越	0	0	
1	装備資機材の整備等により、災害時に迅速かつ的確な救出・救助体制を確保する。	—	—	—	—		—	予算額	現計予算	38,209	45,857
2									合計(A)	38,209	45,857
3									うち一般財源	38,091	45,738
4									決算額(B)	37,517	44,965
							職員数(人)				

※ 職員数(人)については、特定の事業に従事する人員を算出できないため未入力。

成果指標設定理由	大規模災害から、県民の生命、身体及び財産を守るため、災害警備活動に必要な装備資機材の継続的な整備等を行い、災害時に迅速かつ的確な救出・救助体制を確保する必要がある。
達成状況の分析	1 大規模災害から県民の生命、身体、財産を保護するため、救助用ゴムボート、ドライスーツ、エアースタックジャッキ等の装備品を購入し、迅速かつ的確な救出・救助体制の充実を図ることができた。 2 令和元年東日本台風災害において、購入した装備品を活用して多数の被災者を救助することができた。

主な取組	●災害警備訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> 購入した装備資機材を使用した災害警備訓練を実施（警察本部、各警察署） 一部の訓練は、他機関（市町村、消防、自衛隊等）と合同で実施 	<p>R1.6 ボート訓練 (野尻湖、諏訪湖)</p>
	●令和元年東日本台風災害における災害警備活動 <ul style="list-style-type: none"> 購入した救助用ゴムボート、ドライスーツを活用し、多数の被災者を救助 前記ボート等を活用して千曲川における行方不明者捜索活動を実施 	<p>R1.10 令和元年東日本台風災害警備 (救出救助、捜索)</p>

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・救出救助活動に使用するために購入した装備資機材は、経年劣化により使用不能となるものが多く、今後も継続して修繕、購入(入替え)が必要。	・適正な管理により使用可能な状態の保持に努めるとともに、修理ができないものは順次入替え等を行い、大規模災害の発生に備える。

事業番号 16 01 03 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部
-----	------------	----	------	-----	-----

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	災害警備対策事業	37,517 千円	44,965 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	災害警備用装備資機材の整備	直接	・救助用ゴムボート、ドライスーツ、エア一式マットジャッキ、スケルトンストレッチャー、備蓄食料等、災害警備用資機材として整備。
2	総合指揮室の機能強化	直接	・平成30年度中に総合指揮室の機材の更新を行い、これにあわせて機能強化を実施。 ・令和元年中、同室を使用した災害警備訓練等を実施。 ・令和元年東日本台風災害時に災害警戒本部として活用。